

世界イグルー選手権競技要項（概要）

【共通】「世界イグルー選手権」ご参加の手引き

◆参加条件

- 1) 競技人員は 4～6 名。(7 名以上でのチーム構成及び選手の途中交代も可。陣地内で一度に作業出来るプレイヤーは最大 6 名まで)
- 2) 国籍・性別不問、小学生以上で参加可能
- 3) 冬季防寒服をお持ちの方
- 4) 寒冷地での活動に自信のある方

◆参加料金

- 1 チーム 5,000 円（当日受付にて頂戴致します）

◆競技種目と募集チーム数

1) スピードイグルー製作の部（10 チーム募集）

規定サイズのイグルーを、いかに早く完成させるかを競うスピード部門。

2) 芸術イグルー製作の部（30 チーム募集）

制限時間内に、創意工夫を凝らしたデコレーションイグルーを製作し、その芸術性・創造性を競う芸術部門。

◆申込方法

公式 Web サイトより申込用紙をダウンロードし、メールか FAX にてお申込み下さい。

- ・公式 Web サイト：<http://wica.jp>
- ・FAX：0826-28-1843（安芸太田町観光協会）

◆製作用道具について

- 1) 製作用道具は【スコップ：2つ、のこぎり：2つ、メジャー：1つ】とします。この数量以上の使用は認められません（例：スコップ 3 つは違反）。また、動力付きの道具（例：電動ノコギリ等）は使用できません。
- 2) 道具はご持参頂いても良いですし、当日に支給品として貸し出し（無料）も可能です（貸し出した道具を損傷してしまった場合は、道具ひとつにつき 2,000 円をお支払い頂きます。）
- 3) 踏み台は各チームでご準備願います（高い箇所を製作する際があると便利です）。

◆賞について

- 【優勝賞金】 各部門 5 万円 町内産木材で製作した素敵な記念盾
- 【準優勝賞金】 各部門 3 万円 町内木材で製作した素敵な記念盾
- 【3 位賞金】 各部門 2 万円
- 【特別賞】 ①コスプレ賞 ②チームワーク賞 ③チームフラッグ賞 ④恐羅漢賞 ⑤観光協会賞
各部門町内特産品

【参加賞】 参加者全員に素敵な記念品をプレゼント！

◆注意事項

- 1) 大会当日は、大会本部にて受付及び参加費徴収を行いますので、必ず余裕を持って済ませてください。
- 2) チームフラッグを必ずご準備下さい。
- 3) 選手専用駐車場はございません。一般のスキー場利用のお客様と同じ駐車場となりますのでお時間に余裕を持ってお越し下さい。
- 4) 服装の指定はございませんが、防寒対策の施された動きやすいものでお願いします。靴や手袋が防寒用であることはもちろんのこと、耳宛てなどの用意をお奨めします。
- 5) イグルー作りは意外と汗をかきます。こまめな水分補給に努めてください。
- 6) 相手チームや判定委員への攻撃的な言動はやめてください。
- 7) スコップや刃物など鋭利な道具を利用することや雪のブロックを積み上げることなどから安全管理については各チームともに十分注意を払ってください。
- 8) 実行委員会が、危険判断をした場合は警告を一度行い、それでも是正されなかった場合は退場と致します。
- 9) 競技進行上の質問、または不明な点は大会本部にお問い合わせ下さい(0826-28-1800 / 安芸太田町観光協会)。

世界イグルー選手権競技要項（ルール）

世界イグルー選手権は、ルールに則ってリーダーを中心に作業段取りを考え、役割分担しチーム一丸となって難易度の高いイグルーを作る「仲間の絆」や「リーダーシップ」試されるエキサイティングな競技です。

【スピードイグルー製作の部】ルール・競技方法（WICA 規則準用）

先着 10 チーム募集。規定サイズのイグルーを、いかに早く完成させるかを競うスピード部門。チームワークと体力が勝敗を分ける熱い戦い！

◆チーム編成

- 1) 1 チーム 4 名～6 名編成とします。
- 2) 男女国籍不問、年齢は小学生以上であれば参加可能
※例：リーダー1名、チーム員 3～5 名／リーダーは競技者を兼ねます。
※例：選手 10 名で登録し、途中交代しながらの製作も OK（ただし競技人数は常に 6 名以内とし、残りの 4 名は陣地外で応援や休憩となります）。

◆製作するイグルーの規定サイズ

- 1) イグルー床底内側の直径（最狭部分で）**1.0m 以上**とします。
- 2) 入り口を作って下さい。最長部分で**縦 50cm、横 40cm 以上**とします。
- 3) 入り口にはブロックを積み上げてアーチを作って下さい。
- 4) ブロックとブロックの隙間は必ず「雪」で埋めて下さい。

◆競技進行

- 1) 開始の合図に従って競技を開始します。
- 2) 自陣内の圧雪斜面を適当な大きさのブロックに切りだし積み上げてイグルーを製作します。
- 3) 完成した段階で競技委員に知らせてください。規定サイズ・ルールに適合しているか否かを確認後、判断をします。もし適合していない場合は未完成とし、修正作業を続行して頂きます。
- 4) 3 位まで決定した段階で競技は終了しますが、完成まで作業は続行して頂いて構いません。
- 5) 競技終了後、表彰式を行いますので、作業中のチームもいったん中止し、必ず表彰式に参加して下さい。

◆陣地について

- 1) 陣地エリアの広さは 5m×5m です。
- 2) 陣地エリアの場所は指定となります。予め WICA による厳正な抽選を行います。
- 3) 必ず自陣内に持参したチームフラッグ（70cm×70cm 以内）を立てて頂きます。旗を固定するポールは支給致します。※チームフラッグの詳細については巻末のイラストをご覧ください。

◆製作用道具について

- 1) 製作用道具は【**スコップ：2 つ、のこぎり：2 つ、メジャー：1 つ**】とします。この数量以上の使用は認められません（例：スコップ 3 つは違反）。また、動力付きの道具（例：電動ノコギリ等）は使用できません。

- 2) 道具はご持参頂いても良いですし、当日に支給品として貸し出し(無料)も可能です(貸し出した道具を損傷してしまった場合は、道具ひとつにつき2,000円をお支払い頂きます。)
- 3) 踏み台は各チームでご準備願います(高い箇所を製作する際があると便利です)。

◆注意事項

- 1) 大会当日は、大会本部にて受付及び参加費徴収を行いますので、必ず余裕を持って済ませてください。
- 2) チームフラッグを必ずご準備下さい。
- 3) 選手専用駐車場はございません。一般のスキー場利用のお客様と同じ駐車場となりますのでお時間に余裕を持ってお越し下さい。
- 4) 服装の指定はございませんが、防寒対策の施された動きやすいものでお願いします。靴や手袋が防寒用であることはもちろんのこと、耳宛てなどの用意をお奨めします。
- 5) イグルー作りは意外と汗をかきます。こまめな水分補給に努めてください。
- 6) 相手チームや判定委員への攻撃的な言動はやめてください。
- 7) スコップや刃物など鋭利な道具を利用することや雪のブロックを積み上げることなどから安全管理については各チームともに十分注意を払ってください。
- 8) 実行委員会が、危険判断をした場合は警告を一度行い、それでも是正されなかった場合は退場と致します。
- 9) 競技進行上の質問、または不明な点は大会本部にお問い合わせ下さい(0826-28-1800 / 安芸太田町観光協会)。

世界イグルー選手権競技要項（ルール）

世界イグルー選手権は、ルールに則ってリーダーを中心に作業段取りを考え、役割分担しチーム一丸となって難易度の高いイグルーを作る「仲間の絆」や「リーダーシップ」試されるエキサイティングな競技です。

【芸術イグルー製作の部】ルール・競技方法（WICA 規則準用）

先着 30 チーム募集。制限時間内に、創意工夫を凝らしたデコレーションイグルーを製作し、その芸術性・創造性を競う芸術部門。アイデアが勝負の決め手に！

◆チーム編成

- 1) 1 チーム 4 名～6 名編成とします。
- 2) 男女国籍不問、年齢は小学生以上であれば参加可能
 ※例：リーダー1 名、チーム員 3～5 名／リーダーは競技者を兼ねます。
 ※例：選手 10 名で登録し、途中交代しながらの製作も OK（ただし競技人数は常に 6 名以内とし、残りの 4 名は陣地外で応援や休憩となります）。

◆製作するイグルーの規定サイズ

- 1) イグルー床底内側の直径（最狭部分で）**1.3m 以上**とします。
- 2) 入り口を作って下さい。最長部分で**縦 60cm、横 50cm 以上**とします。
- 3) 入り口にはブロックを積み上げてアーチを作って下さい。

◆競技進行

- 1) 開始の合図に従って競技を開始します。**制限時間 4 時間以内**（11：20～15：20）に完成させて下さい。
- 2) 自陣内の圧雪斜面を適当な大きさのブロックに切りだし積み上げてイグルーを製作します。
- 3) 完成した段階で競技委員に知らせてください。上記ルールに適合しているか否かを確認後、判定します。もし適合していない場合は未完成とし、修正作業を続行して頂きます。
- 4) 制限時間内に完成しなかった場合 15：20 時点の状態での判定となります。※未完成でも採点対象としますが減点されます。
- 5) 15：20～15：50 で審査員が採点を行います。その間、選手の皆さんはスキー場レストハウス等で待機して下さい。
- 6) 採点終了後、15：50 より表彰式を行いますので、全チーム必ず表彰式に参加して下さい。
- 7) 作業が昼食時間にかかることから各自の責任において昼食を取ってもらうようリーダーは指示して下さい。一斉か個別かは各チームに一任します。

◆陣地について

- 1) 陣地エリアの広さは 6m×6m です。
- 2) 陣地エリアの場所は指定となります。予め WICA による厳正な抽選を行います。
- 3) 必ず自陣内に持参したチームフラッグ（70cm×70cm 以内）を立てて頂きます。旗を固定するポールは支給致します。※チームフラッグの詳細については巻末のイラストをご覧ください。

◆製作用道具について

- 1) 製作用道具は【スコップ：2つ、のこぎり：2つ、メジャー：1つ】とします。この数量以上の使用は認められません(例：スコップ3つは違反)。また、動力付きの道具(例：電動ノコギリ等)は使用できません。
- 2) 道具はご持参頂いても良いですし、当日に支給品として貸し出し(無料)も可能です(貸し出した道具を損傷してしまった場合は、道具ひとつにつき2,000円をお支払い頂きます。)
- 3) 踏み台は各チームでご準備願います(高い箇所を製作する際にあると便利です)。
- 4) カラーリングやデコレーションの為の道具類は全て競技者をご準備ください。
- 5) カラーリング塗料は「鉛・クロム化合物・トルエン・キシレン・フタル酸系可塑剤」を含まないものに制限させていただきます(例：アサヒペン「水性多用途スプレー」)。

商品例：http://www.asahipen.jp/product/detail.php?top_cat=04&cat=01&middle_cat=04&item_code=18613

◆審査について

- 1) 採点は審査員5名で行います。
- 2) 「大きさ・美しさ・斬新さ・話題性・面白さ」等を審査します。

◆注意事項

- 1) 大会当日は、大会本部にて受付及び参加費徴収を行いますので、必ず余裕を持って済ませてください。
- 2) チームフラッグを必ずご準備下さい。
- 3) 選手専用駐車場はございません。一般のスキー場利用のお客様と同じ駐車場となりますのでお時間に余裕を持ってお越し下さい。
- 4) 服装の指定はございませんが、防寒対策の施された動きやすいものをお願いします。靴や手袋が防寒用であることはもちろんのこと、耳宛てなどの用意をお奨めします。
- 5) イグルー作りは意外と汗をかきます。こまめな水分補給に努めてください。
- 6) 相手チームや判定委員への攻撃的な言動はやめてください。
- 7) スコップや刃物など鋭利な道具を利用することや雪のブロックを積み上げることなどから安全管理については各チームともに十分注意を払ってください。
- 8) 実行委員会が、危険判断をした場合は警告を一度行い、それでも是正されなかった場合は退場と致します。
- 9) 競技進行上の質問、または不明な点は大会本部にお問い合わせ下さい(0826-28-1800 / 安芸太田町観光協会)。

分かりやすい「イグルー」の作り方

カナダ北部に住むイヌイットが狩猟の際に作る臨時の「雪の家」がイグルーですから、もともと簡単に作れなくてはいけませんでしたが、初めての方でもすぐに作れるようになりますから、初心者も全く心配はありません。せっかくの機会ですので家族やお仲間でわいわいがやがや相談し、楽しみながら作って下さい。それでは、作り方を「絵付き」で分かりやすく解説します。

① 圧雪した雪面から雪をレンガ状にのこぎりで切り出します。

当日朝まで、雪上車で何度も何度も雪を踏み固めますので、結構簡単にレンガ状の雪が切り出せます。

イグルーの土台部分はある程度大きく切った方が良いでしょう。最初から小さいと土台がぐらぐらになり、後で苦勞します。上に行くに従って、ブロックは徐々に小さくして下さい。



② ルールに則ってきれいな円を描き、その円の淵に沿ってキチンとブロックを並べてください。

スピードイグルーの部は円の直径が1~1.3m以内、芸術イグルーの部は1.3m以上と決まっていますので、メジャーで慎重に計測して円を引いてください。

なお、土台の雪ブロックの高さがまちまちだと積み上げるのが不安定になるので、同じ段のブロックは出来るだけ同じ段になるように工夫するまたは、メンバーが同じ高さになるようにブロックを切り、調整して下さい。



③ ブロックは徐々に前にずらし、更にブロックとブロックのつなぎ目の上に新たなブロックを置くように工夫してください。

イグルーの理想はお椀を逆さにした形ですので、徐々に内側にせり出す必要があります。

但し、あまり一度に前に出しすぎますと不安定になるので、状態をきちんと確認しながら作業を進めてください。

必ずブロックとブロックのつなぎ目の上はブロックを置く「モザイク」模様にして下さい。

そうすることによってバランスが取れやすくなり、最後に入り口をあける際も、崩れることが少なくなります。



④ 上までブロックが完全に積まれたところで、ブロックとブロックの隙間を埋めた上で、入り口をのこぎりで切り、入り口の周りにブロックをきちんと積んだら完成です。

入り口をのこぎりで切るのは結構、勇気と慎重さが必要です。

バランスを考慮せずに切ると今までの苦勞が全て水の泡・・・なんてことになりかねませんので十分注意してください。

入り口の周りにブロックを積んだら完成です。(右の図は未完成ですね・・・)



実際に作ってみました!!

●スピードイグルー国際ルール(イグルー内底内側直径1m~1.3m)に則って昨年12月26日に製作したイグルーです。
職員3人で、たった100分で完成しました。

「スピードイグルー製作部門」なら、午前は競技に参加して賞金をゲットし、午後は、雪遊び・そり遊び・スキー・スノボ
が楽しめますよ!



●下の写真は2012年のイグルー製作会の様子です。大人から小学生まで張り切って作っていました。



芸術イグルーの部 作品見本例



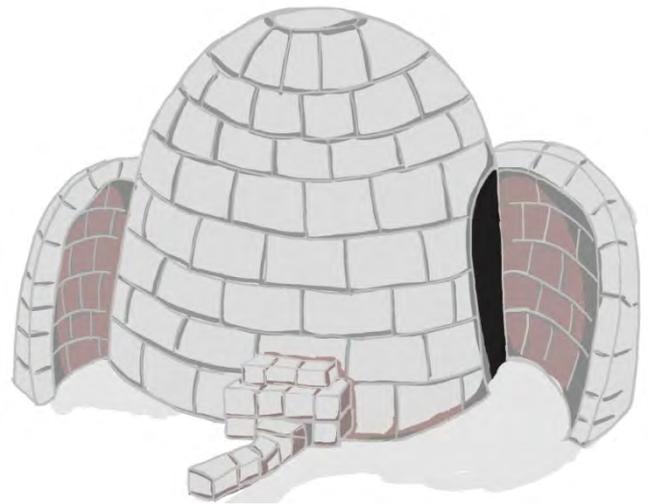
作品名：イグルーランド（デコレーション系）



作品名：ハッピーバースデー（デコレーション系）



作品名：「三段峡」（デコレーション&ペイント系）



作品名：スノーエレファント（変形イグルー&ペイント系）



作品名：日本の四季（ペイント系）



作品名：We are the world（ペイント系）

全チーム、チームフラッグを持参してください。

もちろん手作り・手描きでかまいません。

